

| | | | | |
|-----------|-------------------------|--------|---------|-----------|
| 設備工事情報シート | 衛生 | Ⅱ-P-42 | 制定 | 2017年3月1日 |
| | | | 改訂 | |
| 機器・材料 | アルミ三層管対応 ファンコイル接続用継手 | | シーケー金属編 | |

1. 目的・概要

近年、樹脂管と金属管のメリットを兼ね備えた樹脂とアルミの複合管が空調配管に使用されている。

CKパーフェクトロックは、ファンコイル専用の接続継手で、漏水事故に対する施工時の様々なリスクに対応した製品で、確実な施工手順を踏まないと、次の工程に進めず、施工方法が不適切な場合には水圧試験で不具合を容易に発見することができる。

以下に、ファンコイル接続用継手『CKパーフェクトロック』の特長、仕様について紹介する。

2. 特長

(1) 管の基本構造

①スピーディ・省スペース施工

管は、弾性に優れ、最小曲げ半径が小さく、保温材が一体となっているため、省スペースでのスピーディな施工が可能である。

②機器類の長寿命化

管の伸縮・熱膨張が少なく、大気中の酸素の侵入を防ぐので機器類に損傷や錆を発生させない。

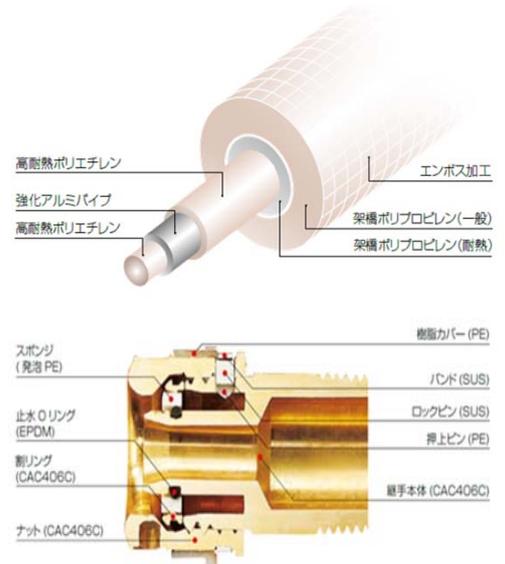
③機器類の長寿命化

従来の金属管と比べ重量が軽いため、持ち運び、施工が容易である。

(2) 継手の基本構造

①継手本体は、袋ナット、割リング、Oリングで構成されている一般的なメカニカル式継手である。

②施工不具合を防ぐための部品が右図のようにロックピン、押出ピン、樹脂カバー、スポンジ、バンドにより構成されている。



(3) 継手の特長

①面取不要

面倒な面取り作業は不要です。

②簡単施工

袋ナットを引掛ピンズパナで袋ナットと本体の赤色と青色のラインがそれぞれ重なるように、半回転回すと施工が終了します。

③確実施工

回転オスアダプターを使用した場合、管を接続した後もファンコイルユニット等への接続が可能のため、より確実な施工ができます。

④管挿入不足防止機能

所定位置まで管を挿入するとロック機能が解除され、袋ナットを回すことが出来ます。(管挿入前は袋ナットを回すことが出来ません)



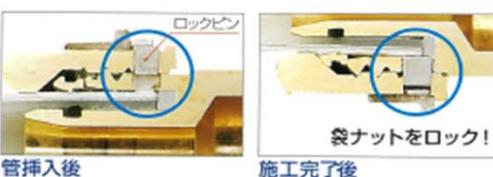
⑤袋ナット締め忘れ確認機能

管挿入口が楕円形状になっているため袋ナットを締め忘れの際には、水圧または空気圧試験で漏れが発見できます。



⑥袋ナット緩み防止機能

施工が完了すると袋ナットが再びロックされるため、締め込み後、袋ナットの緩みが発生しません。



⑦施工完了確認機能

施工後、樹脂カバーを器具側へスライドさせ施工完了です。(スライド出来ない場合は施工が完了していない可能性があります。)



資 料

3. 使用環境

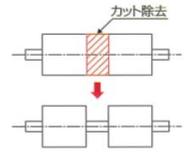
| | | | |
|--------------|------|-------|-------|
| 使用温度 (°C) | 0~60 | 61~85 | 86~95 |
| 最高使用圧力 (Mpa) | 1.6 | 1.0 | 0.8 |

4. 施工手順



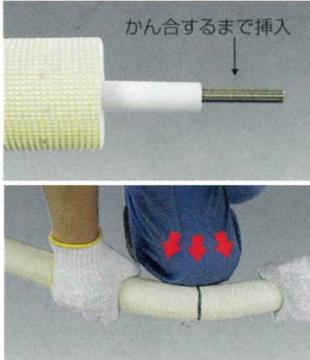
① 管の切断

真っ直ぐな部分を管切断用カッター等で管軸に対して直角に切断する。
 ※湾曲部を切断すると斜め切りになり漏水の原因になる。
 予め切断箇所の保温材を約100mm除去してから切断する。



② 管の曲げ加工

曲げ箇所をマーキングし、内径用ベンダーを差し込む。
 曲げる位置に膝等を当てて少しづつ曲げる。



マルチ1パイプの最少曲げ半径 (mm)

| 呼び径 | 16 | 20 | 25 |
|-----------|-----|-----|-----|
| 裸管 | 80 | 100 | 128 |
| 保温材厚み10mm | 80 | 100 | 128 |
| 保温材厚み20mm | 200 | 250 | 300 |
| 保温材厚み25mm | 200 | 250 | 300 |



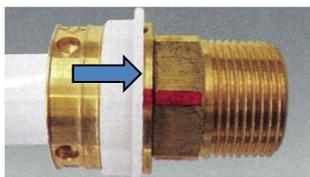
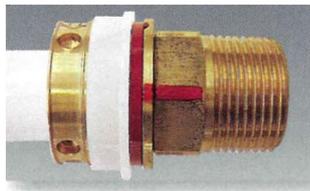
③ 管の挿入

管は継手に真っ直ぐ入れる。
 ※斜め挿入はパッキンを破損し、漏水する原因になるので注意する。
 管挿入後に袋ナットのロックが解除されていることを手で回し確認する。



④ 継手の締め付け

袋ナットに引っ掛けピンスパナを掛けて、時計回りに半回転、袋ナットの赤色と本体の赤色、袋ナットの青色と本体の青色のラインがそれぞれ重なるように、袋ナットが動かなくなるまで締め付ける。



⑤ 施工完了確認

樹脂カバーを器具側にスライドさせ、赤の外周ラインが隠れることを確認する。

5. 問い合わせ先

シーケー金属株式会社 東京支店 TEL:03-3861-8036

FAX:03-3866-8467